



## 校 正 証 明 書

依頼者名 ○○○○○株式会社  
 依頼者住所 ○○県○○市○○町○一○○一○○  
 品 名 サウンドレベルメータ  
 型 式 NL-00  
 機器番号 0000000  
 レベルレンジ 20 dB ~ 100 dB  
 製造者名 リオン株式会社  
 校正項目 自由音場レスポンスレベル（周波数重み付け特性 A）  
 校正方法 特定二次標準器（標準マイクロホン）による比較校正  
               リオン（株）「J C S S 校正手順」による  
 校正時環境 温度：23.0 °C、相対湿度：50 %、気圧：100.0 kPa  
 校正年月日 \*\*\*\*年\*月\*日  
 校正実施場所 東京都国分寺市東元町 3-20-41 リオン株式会社 第一無響室

校正結果は次頁に示すとおりであることを証明します。

発行日 \*\*\*\*年\*月\*日

東京都国分寺市東元町 3-20-41

**リオン株式会社**

生産本部

品質保証部

品質保証課長 ○○ ○○



- この証明書は、計量法第 144 条（第 1 項）に基づくものであり、特定標準器（国家標準）にトレーサブルな標準器により校正した結果を示すものです。認定シンボルは、校正した結果の国家標準へのトレーサビリティの証拠です。発行機関の書面による承認なしにこの証明書の一部分のみを複製して用いることは禁じられています。
- この校正証明書を発行した事業者は、ISO/IEC 17025:2017 に適合しています。
- この証明書は、ILAC（国際試験所認定協力機構）及び APAC（アジア太平洋認定協力機構）の MRA（相互承認）に加盟している IAJapan に認定された校正機関によって発行されています。この校正結果は ILAC/APAC の MRA を通じて、国際的に受入可能です。

## 校正結果

SAMIR ✓

自由音場レスポンスレベル  
(周波数重み付け特性A)

周波数 (Hz)	校正值*1 (dB)	拡張不確かさ*2 (dB)
19.953	0.4	0.4
25.119	0.1	0.4
31.623	0.1	0.3
39.811	0.4	0.3
50.119	0.2	0.3
63.096	0.4	0.3
79.433	0.5	0.3
100.00	0.3	0.3
125.89	0.2	0.3
158.49	0.5	0.3
199.53	0.4	0.2
251.19	0.3	0.2
316.23	0.3	0.2
398.11	0.4	0.2
501.19	0.4	0.2
630.96	0.5	0.2
794.33	0.3	0.2

周波数 (Hz)	校正值*1 (dB)	拡張不確かさ*2 (dB)
1000.0	0.4	0.2
1258.9	0.1	0.3
1584.9	0.3	0.3
1995.3	0.4	0.3
2511.9	0.7	0.3
3162.3	0.7	0.3
3981.1	0.3	0.4
5011.9	1.1	0.4
6309.6	0.7	0.4
7943.3	0.7	0.4
10000	1.2	0.6
12589	0.9	0.6

\*1 マイクロホンに基準方向で入射する平面進行波によるサウンドレベルメータの指示値と、サウンドレベルメータがないときの周波数重み付けした音圧レベルとの差。

\*2 信頼の水準 約95%と推定される区間 包含係数  $k=2$

校正結果は校正時環境条件下における校正值です。

## 校正の条件

- 校正に用いた特定二次標準器

型式 0000

製造番号 0000000

- 校正時の音圧レベルは、64 dB (19.953 Hz、25.119 Hz)、84 dB (31.623 Hz ~ 12589 Hz)。
- 電気的測定を併用した。

以上